

小池晃参院議員の応援演説（3/21 松戸駅頭）

みなさん。今度の県知事選挙は候補者がたくさん出て「乱戦だ。混戦だ」などといわれています。

ですが、私には、本当にすっきり明快な選挙ではないかと思えるのです。

争点1・・・明るい会の八田さん 対 自民などオール与党の県政

もともと千葉の県政は、堂本県知事のもと、自民党も公明党も民主党も、みんな「なんでも賛成」のオール与党でやってきました。その人たちが四つに分かれて選挙をしている。自民党も四つに分かれて応援し、そこに民主党や公明党がくっついている

だけです。だから今度の選挙の構図というのは、いままでオール与党の県政を支えてきたその他大勢のみなさん対「明るい会」の八田英之さんの対決の選挙になっていると思うのですが、いかがでしょうか。

争点2・・・清潔いちばん八田さん 政治とカネの大問題

我々の税金が、まわりまわって政治家の懐に――

しかも、国政ではいま、西松建設からの献金が大問題になっています。みなさん。西松建設というのは、1年間で1千億円も公共事業をやっている企業です。そこから、なんと4億8千万円も、自民党や民主党の政治家にお金が回っていた。公共事業

は、みなさんの税金でやっているんです。そこから政治家にお金が回るということは、税金が結局、回りまわって政治家の懐に入っているということじゃないですか

八ツ場ダム建設でも、トンネル工事で32億円、西松建設が――

しかも、大問題になっている八ツ場ダム建設でも、トンネル工事で32億円、西松建設が仕事をうけている。あの環境を壊し財政を壊す、八ツ場ダムの建設に使われたお金が、政治献金で自民党や民主党に回っている。こういう構図がいま問題になっているのだと思うんです。

け取りながら、「受け取った団体のことは知らない」「詮索しない」といいました。私が国会で、二階経済産業大臣を追及したら、同じことを言うのです。「知りません。詮索しません」。一般社会では、何千万円もお金をもらった相手を詮索しないなどということは、ありえないじゃないですか。何千万円もお金をもらったら大騒ぎになる。知らないはずがありません。

民主党の小沢代表は、何千万円ものお金を受

見返りを期待しない企業献金はない＝賄賂、だからキツパリ禁止を

政党助成金も止めよ

しかもみなさん。企業献金とはそもそもどういうものか。企業というのは、見返りを期待しないでお金は出さないのです。賄賂なんです。こんなものはキツパリやめさせなければいけないじゃないでしょうか。

そしてもう一つ、企業献金をやめるからといって、政党助成金という制度をはじめて、320億円も政党が何もしないでもらえる。ひどいじゃないですか。

320億円あれば何ができるか。障害者自立支援法の福祉サービスの一割負担、320億円です。母子家庭の生活保護の加算、2百億円です。母子家庭に自立を強要する、障害者に自立を強要する前に、政党こそまず自立をするべきではないでしょうか。――略――

千葉の県民は、こんなひどい「政治とカネ」の問題は許さないという思いを、示そうではございませんか。

争点3 県政一大企業誘致補助金, 医療介護, 税金のムダ遣い

みなさん。県政をめぐる争点は明確だと思います。

派遣切りをやる大企業に、補助金返せと

「百年に一度」といわれる経済危機のなかで、雇用を守るという大事な仕事を、県知事がやるかどうか問われていると思うのです。

パナソニックの子会社になったIPSアルファテクノロジー。千葉県と茂原市が90億円も補助金を出した。ところが、正社員は一人も増やしていない。それどころか、470人もの派遣切りをやってるんです。リストラをやめる。やめることができないのであれば、税金で出した補助金を返してもらおう。当たり前のことじゃないでしょうか。それをいまの県政はやろうとしない。

八田英之さんは、まだ候補者であるにもかかわらず

安心して医者に行ける千葉県に、医療崩壊にストップを

そして二つ目の大争点は、やっぱり医療や介護の問題だと思います。後期高齢者医療制度、廃止させようじゃないですか。いまの県知事さんは、「この制度は必要な制度だ」といっているそうです。これではダメです。…後期高齢者医療制度は廃止しよう。この声を千葉県から上げていこうではありませんか。

高すぎる国民健康保険料を払えない人からの保険証の取り上げ。これもひどい。千葉県は2万7千世帯から取り上げているんです。お隣の埼玉県は3千世帯です。規模の大きい愛知県でも3千世帯です。何で埼玉や愛知では3千世帯、これも許せませんが、その9倍もの保険証とりあげを千葉県はやっている。ひどすぎるじゃないですか。国民健康保険への補助金もばっさり削った。喘息の子どもたちへの医療費補助金もばっさり削った。こんな県政でいいのかということが、いま問われているのではないのでしょうか。

そして千葉県の医療崩壊は深刻です。全国47都道府県で千葉県の医師数は45番目です。看護師は46番目です。だから、病院の閉鎖や救急患者が受け入れられない事態が、どんどん起こっているのではないのでしょうか。銚子市立病院の診療休止の問題だ

大企業にモノ言う知事が必要

ず、IPSアルファテクノロジーにいきました。そして、「リストラやめろ。やめないのだったら補助金を返せ」といつてきたんです。会社は「いま大変だから」という。でも八田さんは言いました、「姫路にもマレーシアにも、新工場をつくるというじゃないか。そんな余裕があるのだったら、リストラをやめたらどうだ」。相手は何も言えなかったそうです。

みなさん。いま県知事に求められているのは、大企業からモノをいわれるようではダメなんです。大企業に堂々とモノがいえる。県民の雇用を守る。3万人の新たな雇用をつくりだす。こういう県知事が必要です。一略一

けじゃない。浦安市川市民病院の民営化も強行される。

みなさん。警察や消防が赤字だからといって、「なくしてしまえ」「民営化してしまえ」というところが、どこにあるのでしょうか。なぜ病院だったら、赤字だと大騒ぎをして民営化したり、つぶさなければいけないのか。おかしいじゃないですか。税金というのは、何のために払っているのか。命を守り暮らしを守るために払っているのではないですか。ところがその税金をムダづかいして、医療や介護はバッサバッサ切り捨てる。こんな県政を根っこから変える選挙にしていこうではございませんか。

みなさん。八田英之さんは、75歳以上の高齢者の医療費、そして、中学校卒業までの子どもたちの医療費の無料をかかげています。東京23区では、中学生まで医療費無料化をやっています。千葉県でできないはずがないじゃないですか。子どもたちや高齢者の医療費を無料にして、お金の心配なく医療がうけられるようにしよう。そして、医療崩壊といわれているこの現実を変えようではありませんか。

20年に1回か2回の水不足で、1日ペットボトル500ccがまんするだけ

そして三つ目にいたいのは、税金のムダ遣いを根っこから変えようということです。千葉県の税金の使い方はひどいと思う。「財源がない」といいながら、八ツ場ダムは20年に1日か2日、大水不足が起こったときのためだということです。しかしその1日か2日だって、なんと県民1人当たりこしたら、ペットボトル500cc1本分だということです。20年に1回か2回の水不足で、1日ペットボトル500ccがまんするだけで済むのであれば、こんなダムに何千億円もお金をかけるというやり方はやめる必要があるのではないのでしょうか。

それだけではない。つくばエクスプレス沿線開発の問題、そして市川も関係ありますが外環道、圏

央道といった巨大道路を、住民の暮らしを壊して押しとおしていく。21世紀になっても大型開発、巨大開発のために、まず真っ先に税金を使うというやり方は、そろそろ見直す時期にきているのではないかと思うのです。

みなさん。八ツ場ダムの本体工事はまだはじまっていない。いまだったら止められるのです。いまやめれば新たな財源を暮らしのためにまわすことができます。そして県内の大企業に対して、応分の税負担を求める。このことによって1千億円の財源をつくりましょう。これが八田英之さんの提案です。以下
—略—